

いなべ市情報誌

リンク Link

1

きずな・輪・つながり

2018
vol.169

特集 景観を守る



○いきマイタウン
— 屋奉松明神事 —

○Pick Up!
— いなべ市民表彰受章者の皆さん —



2010年から2040年の間に全国の地方自治体の90%以上で人口が減少すると推計されています*。また、民間の研究レポートでは、「消滅可能性都市」と位置付けられ、自治体経営が存続できなくなるとされている地方自治体もあります。

その直接的な原因は、転出者の増加や、死亡者数が出生数を超える自然減など。特に都会から離れた地方で起こりやすい現象で、現在も多数の地方自治体で大きな課題となっています。

※出典 日本の地域別将来推計人口（平成25年3月推計）
（国立社会保障・人口問題研究所）

<特集>

景観を守る

しかし、そのような中でも、地域独自の魅力を外部に発信し、押し迫る人口減少対策や改善に取り組むまちがあります。

いなべ市でも今後迫りくる大幅な人口減少などを見据え、さまざまな活動を行い、進化を遂げようとしています。

いなべならではの景観——。山脈に囲まれた豊かな自然。古い街並み。地域で活動する人たちや、そのにぎわいなど…。

市内には、いなべの形を変えて新たな取り組みを行うのではなく、景色やにぎわいなど、いなべらしさを活かしたまちおこしが溢れています。

私たちの宝であるいなべの景観を、どう残していくかは私たちの取組次第。いなべの景観に共鳴し、景観を活かした活動に励む人たちを紹介します。



つといを育む、食堂店主

旅館時代の建物の風情を活かし、まちの景観になじむ飲食店をつくる。
若き店主がいなべで目指すものは、想いを伺いました。

Profile

まつもとこうた
松本耕太 (29歳)

(写真左から2人目)

愛知県知多市出身。高校ではデザイン科に在籍し、卒業後、名古屋市内でアパレル関係の仕事を経験する。3年後、飲食の道に進み、カフェなどで勤務。藤原町の農家との取り引きがきっかけで、昨年11月、阿下喜地区あげきしよくどうに上木食堂をオープンした。現在は、阿下喜地区の空き家を借り、居住している。



写真：上木食堂（北勢町阿下喜）とスタッフの皆さん



「だんだん田園が広がり、山が近くなってくる」

はじめていなべ市を訪れたとき、そう思ったという松本耕太さん。

名古屋市のカフェで勤務していた3年前、藤原町の八風農園の野菜を取り扱ったことで、いなべに興味を抱きました。そんな中、八風農園経営者の寺園風さんから、北勢町阿下喜の元旅館を飲食店として再生しないか声がかかったそう。

独立を考えていた松本さんは、店主を引き受け、いなべに移住を決意。元旅館は改装を経て、昨年11月、「上木食堂」として生まれ変わりました。

改装には松本さん自身が関わりました。旅館のたたずまいを活かし、補修、塗装、家具の再利用などを進めました。店名のロゴや、筆で描いたのれんも松本さんが製作。

元の建物ありきの改装。「奇抜な形、デザインではなく、色や書体などが建物となじむようにしました」と話します。来店者は「初めて来たのに懐かしい」という感想を抱くそう。

松本さんは、店内から望む景観にも想いを寄せます。

建物の一部を取り壊したことで、偶然見えるようになった藤原岳。いまでは店に欠かせません。



「開店から1年が経ち、藤原岳の四季が見れた。西日が低くなったとか、雪の積もり方も段々になっているんだとか、四六時中ここにいるからこそ感じられる」

藤原岳がよく見えるテラス席には、庭が作られています。店のスタッフと話しながらアイデアを膨らませ、周囲と調和するよう少しずつ造園しています。

現在、松本さんのもとには、いなべへの移住などに興味がある人や、「空き家を使ってほしい」という人が訪れています。松本さんはそういった人と人をつなぐ役割も担っています。

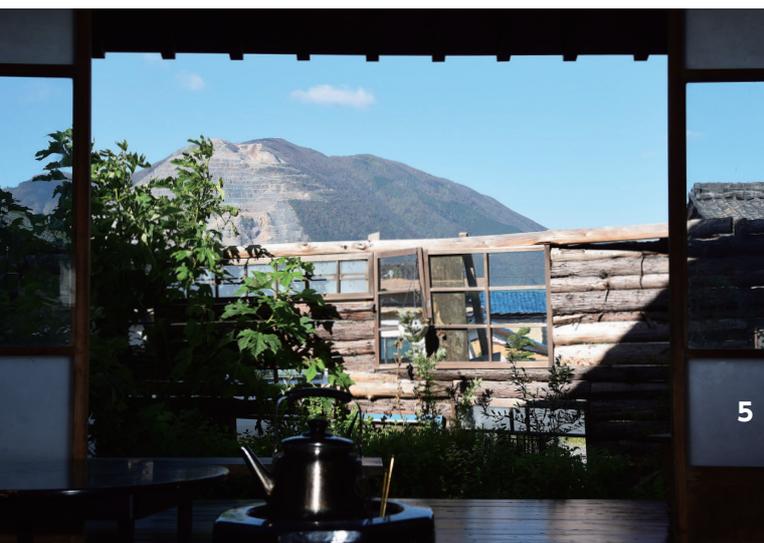
「頼ってくれる人には、情報を提供したい。地域の人とも相談しながら、手の届く範囲でおもしろいことができれば」と松本さん。

目指すのは、いろいろな人との交流がありにぎわう店。また、人が集い、店が増えていくまち。実現のため、苗木市など新しい取り組みも仕掛けていきたいそう。

松本さんにより原石として見出された景観は、いまでも磨かれ続けています。そして、その輝きが多くの人を引き寄せています。引き寄せられた人が、また新たな感性で景観を磨く。そんな良い循環が生まれるといいですね。



1. 改装前の店内 2. 改装後の同じ場所 3. 客足が途絶えることがないランチタイム 4. いなべ産品などを販売するコーナー 5. 窓の外は藤原岳



岩田商店 ギャラリー

阿下喜に11月にオープンした「岩田商店ギャラリー」。松本さんが、市内在住のアートコーディネーター荒木愛美さんらと共に、店づくりを行っています。美術、音楽などを通し、市内外の交流が広がることが期待されます。



かつての商店を手作りでリニューアル！



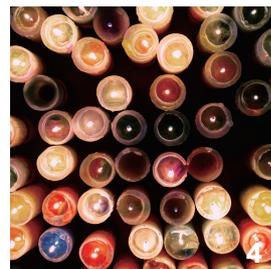


7年前、愛知県弥富市からいなべに移住をした浦田貴秀さん。現在は、大安町石樽東の持ち家に居住し、3年前からビデオグラファー（映像作家）として活動しています。

移住した理由を尋ねると、「国道421号から望む竜ヶ岳がかっこよかったから!!」と笑って話します。山の風景が好きだったこともあり、自然豊かないなべの景観に魅了され、移住を決意したそうです。

現在ではビデオグラファーとして市内でも活動している浦田さんですが、当初は、ほとんどが市外の仕事だったそうです。それに反し、いなべでの生活が長くなるにつれ、農業や狩猟など豊富な自然を活かした「いなべでの暮らし」に興味を湧いてきたと話します。

現在行っている市内での仕事は、地域の人々が出演するドキュメンタリー映像の制作など。いなべの地で奮闘



する人たちやまちの魅力を市外に発信することが目的です。また、いなべの今を記録することそのものに、大きな意味があるそう。

映像は、そこに映る過去の人々や景観が、将来見た人たちに「過去の暮らし」を思い出させてくれる。過去に存在した想いや紡がれてきた景観は、今を生きる人たちに考えるきっかけを与えてくれると浦田さんは話します。

いなべならではの映像は、地域の魅力発信はもちろん、未来を築いていく人たちに、紡がれてきたまちに想いをはせる時間を与えることでしょう。それぞれの想いが、いなべを守る動きにつながっていくといいですね。

「最近では市内に若い移住者が増え、コミュニティが広がった」と浦田さん。まちの景観に共感し、今日もまた、いなべに向かって新しい風が吹きそうです。

市PVいいかげんな街いなべ

市 プロモーションビデオ「いいかげんな街 いなべ」や、市民と行政の共同事業である「日本のまんなか♥いなべ山女子フェスタ」のCMやダイジェスト映像などの制作も担当しています。映像を通して、地元高校生や市外の人とも連携しながら、いなべの魅力を発信していただいています。



◀上：PV本編 下：PVメイキング

1.3. 市内を飛び回り撮影 2. 自宅には編集用モニターがズラリ 4. 妻杏梨さんが作るキャンドルアート。事務所にも飾ってあります 5. 自慢の撮影機材



今を残す、ビデオグラファー

いなべの今を記録し、多くの人に魅力を伝えたい。
なぜ、いなべを選んだのか。いなべで生きる理由を伺いました。

Profile

うらたかひで
浦田貴秀 (32歳)

愛知県弥富市出身。高校卒業後、自らの将来を見つけるため自分の好きなことに挑戦し、スノーボードを活かした仕事に就く。
6年間の山ごもりの生活などを経て、ビデオグラファーとなる。
現在は、ろうそく作家の妻杏梨さん、愛娘のすずちゃん、そして愛犬小麦ちゃんと共にいなべ暮らしを楽しむ。



写真：愛犬小麦ちゃんの散歩コース。
鈴鹿山脈をバックに浦田さんと小麦ちゃん

新庁舎×景観

いなべ市役所の各庁舎は建設後 30～40 年が経過し、老朽化が進んでいます。そのため、市は合併特例債*を活用し、4 つの庁舎を統合した新庁舎の建設を、平成 31 年 5 月の開庁を目標に進めています。

合併特例債…事業費の 95%まで借り入れることができ、その返済額の 70%が交付される財政支援

建設場所は市の地理的中心である北勢町阿下喜。いなべの景観と調和するように、周辺の自然や住宅に対して圧迫感のない低階層、また、豊かな樹木に囲まれ緑と共存する設計が施されています。いなべの景観に馴染み、市民をあたたかく迎える開かれた庁舎を目指します。

また、新庁舎近くに東海環状自動車道のインターチェンジの建設が予定され、国道（306 号・365 号）や県道が交差する場所であることから、市内の人だけでなく市外の人もアクセスしやすくなっています。



新庁舎イメージ図



▲新庁舎内装イメージ
◀新庁舎建設現場（11月17日現在）



新庁舎開庁後も員弁、大安、藤原の各庁舎には窓口機能を残します。また現在は、福祉部は大安庁舎、建設部は藤原庁舎など部署が分散していますが、庁舎を統合することにより行政機能の配置を一本化します。

さらに、庁舎機能だけでなく、議会棟、保健センターを一括して設置することで、市民の皆さんにわかりやすく、使いやすい庁舎となります。

平成 29 年 10 月末日時点の進捗状況は 8.5%。平成 31 年 5 月の開庁に向け、順調に進んでいます。また、新庁舎建設の進捗状況や完成イメージなどを発信するホームページを開設していますので、ぜひ、ご覧ください。

いなべ市新庁舎建設工事ホームページ

📍 <http://inabe-shinchosha.jp/>

市長
コラム

若者の自立支援が獣害対策に

いなべ市長 日沖 靖

今年が成年。犬は昔より人間と共存してきましたが、近年、医療の現場で犬などの動物と触れ合うことで生まれる癒しの効果が注目されています。この効果を若者の自立支援に活用している団体があります。四日市市西村町に拠点を置く、「大地の会」。引きこもりの若者を社会に復帰させる自立支援の施設で、大安駅の喫茶室での引きこもり相談(心のホッと！ステーション)や、サル等の追い払いをボランティアで実施しています。お蔭で地元からはサルが来なくなったと大好評です。

引きこもりの若者の自立支援が獣害対策にもなるとは！新たな拠点をいなべ市にも誘致したいものです。



▲犬と触れ合う大地の会スタッフ

新庁舎×にぎわいの森

全国の自治体でまちの魅力を向上させ、交流や移住・定住を推進する取り組みが進められています。市は新庁舎整備を魅力的なまちづくりの契機と考え、新庁舎に隣接して「にぎわいの森」の整備を行います。



にぎわいの森イメージ図

にぎわいの森は、大都市でも屈指のシェフやパティシエを誘致し、都市からの誘客が期待されますが、単なる誘客や経済効果だけを追求した商業施設ではありません。いなべの食材に新たな魅力を、いなべの若者に新たな夢をもたらす、まちづくり、ひとづくりの拠点として位置づけ、新たな価値の創出を目的としています。

にぎわいの森の出店者と市内の商店、飲食店、農家が

連携することで、今あるいなべの資源にさらなる価値を加えることができます。それが地域の商業、農業の水準を向上させ、生産者や商店などは高い競争力の確保につながります。このように出店者と生産者などが一体となって、魅力あるいなべのまちづくりを進めます。

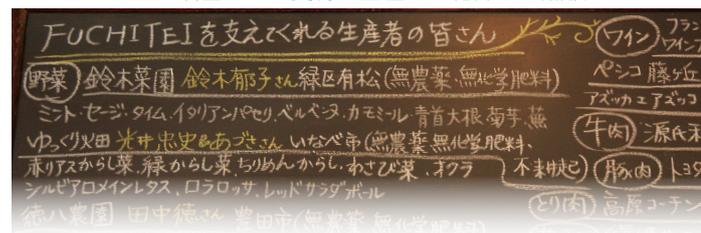
《出店予定の事業者7事業所》

FUCHITEI (フレンチ/名古屋市)、プーフレカンテ (パン/名古屋市)、パティスリー ラヴィルリエ (洋菓子/大阪市)、カフェロブ (カフェ/名古屋市)、フードイクタ (食料品販売/名古屋市)、一孝庵 (そば/神戸市)、マイファーム (農業学校/京都市)

にぎわいの森×資源

にぎわいの森への出店を予定するオーナーに、出店を決めたきっかけや、出店に対する抱負を尋ねました。

▼ FUCHITEI に設置された食材の生産者を紹介する黒板



地元産品を地域の魅力に



Profile

あちたがはる
泓昂温 (46歳)
名古屋市在住。国内のホテルや、フランスでの経験を活かし、名古屋市に FUCHITEI を開店。開店 12 年目。いなべ出身の祖父を持ち、今回の出店は祖父に呼ばれたのかもしれないと話す

名古屋市で人気ピストロ店「FUCHITEI」を運営する泓昂温さん。約 10 年前からいなべの食材を仕入れ・提供しており、「実はいなべは身近なまち」と泓さんは話します。

地元産品をその生産者に近い場所で提供したいと考えていた泓さんは、自身の想いと合致する、にぎわいの森への出店を決めました。

大人向けの名古屋のお店に対し、にぎわいの森では、子ども連れでも集える少しリーズナブルなお店を検討中。いなべならではの豚や野菜、ジビエなどを使ったソーセージやパテを提供する予定です。生産者はもちろん、出店者同士とも協力した料理を考案し、食を通していなべのにぎわい創出の協力ができれば、と胸を膨らませていました。



私 が好きな



時の流れとともに、人が住んでいた家が空き家になったり、人口が減少したり、耕作放棄地が増えたり…とまちの景観が衰退していく様が見えて感じられます。

このような状況の中でも、いなべの景観を活かしてまちを盛り上げようとする人が、私たちに改めて地域の魅力を気付かせてくれます。

自分が好きないなべの景観について、身近な人と話しあってみてはいかがでしょうか。

いなべはただの田舎…と放棄するのではなく、私たちの暮らすまちの宝物を1つ見つけてみてください。気付かなかった、知ってはいたけど見慣れて意識していなかった、そんな景観を。



いなべの景観



そこに価値を見出したとき、まちに新たな光が当たり、私たちはいなべの魅力を再認識するのではないのでしょうか。再認識することで、まちへの誇りが芽生え、景観を守ろうと意識したり、毎日をよりいきいきと過ごしたりすることができるようになります。

一人一人のその意識や暮らしぶりが市外の人々の興味を引き、移住・定住者の増加や、さらなるにぎわいをもたらすことが期待されます。いなべに誇りを持つ、いままでとこれからの市民もまた、景観の一部としていなべの未来をつくりあげていくことでしょう。

いなべの景観を守る第一歩、踏み出してみませんか？

いきいき! コミュニティ

まちで起こった出来事や
気になるあの人を紹介します。

宝林寺のモミジ (北勢町東貝野)

第37回全日本実業団対抗女子駅伝競争大会出場

デンソー女子陸上部

11月26日(日)に開催される、第37回全日本実業団対抗女子駅伝競争大会で上位入賞を狙うデンソー女子陸上部の選手、部長、監督が10月30日(月)、大会出場を前に市長を訪問しました。

キャプテンの小泉直子選手は、「大会では勝ちたい気持ちが強いチームが上位に入賞できると思います。キャプテンとして、大会までにチーム全員の気持ちを高められるように働きかけたいです。持てる力を100%発揮して上位入賞を目指します」と意気込みを語りました。



▲左から堀部長、市長、小泉選手、若松監督、副市長。Tシャツには市長から激励の言葉

全国の山女子が大集合

いなべ山女子フェスタ



10月28日(土)、29日(日)、青川峡キャンプパークで「第3回日本のまんなか♥いなべ山女子フェスタ」が行われました。

登山やアウトドアに挑戦したい女性を対象に、山や自然に親しみながら仲間をつくるきっかけの場を提供するイベントです。悪天候の影響で登山が中止になりましたが、代わりに新たなワークショップが追加され、参加者はワンバーナークッキングやコーヒーセミナー、フォト講座などを楽しみました。参加者は52人で、中には東京や兵庫など遠方から来た人も。

また、1日目の夜はいなべの食材を使った食事を味わいながら、参加者同士が交流を深めました。

藤原町本郷の近藤知世さんは「登山できなかったのは残念でしたが、ワークショップが充実していたので雨が降っていても楽しかったです。来年は登山したいです」と笑顔で話しました。

1. 参加者全員で記念撮影 2. 美味しいコーヒーの入れ方のコツを聞いて実践 3. プロカメラマン指導のもとシャボン玉撮影に挑戦。「上手に撮影できた!」と参加者は盛り上がっていました



▶▶ 「いなべ10」12月24日～31日放送

いなべ市民感謝祭

10月21日(土)、いなべ市民感謝祭が開催されました。大安公民館では地域に貢献した市民や団体の表彰式典(P 21 参照)、周辺駐車場では40団体によるフリーマーケットやワークショップ、県内各地で活躍する



DJ5人によるスペシャルライブなどが行われ、会場は大勢の訪問者でにぎわっていました。

今回が第9回目。次回の市民感謝祭も楽しみにですね。▶▶「いなべ10」12月10日～16日放送



1.会場を盛り上げたライブ2.3.いなべ総合学園高等学校書道部出展のワークショップ。名前や想いをキーホルダーに刻みました



いなべ市民初!

弓矢暖人さん 国体レスリング優勝

11月21日(火)、第72回国民体育大会のレスリング少年男子フリースタイル50kg級で優勝した弓矢暖人さん(いなべ総合学園高等学校1年)が市長を訪問しました。

弓矢さんは今回の優勝について「自信になりましたが、まだ1年生で挑戦する立場だと思っています」と話し、今後は階級を上げ結果を残したいと意気込みを語りました。

将来は世界で活躍する選手を目指すという弓矢さん。市長は「市民初の国体優勝選手で、市の誇りです。これからも応援します」と激励しました。



▲市長と弓矢さん(大安町石樽東)

一日一日を大事に

明日ある、今日を生きる

10月24日(火)、員弁中学校で、学校"TRY"ある事業が開催され、車いすランナーとして北京パラリンピック陸上400m、800mで金メダルを獲得した伊藤智也選手を招きました。これは員弁西・員弁東小学校、員弁中学校の児童、生徒たちが毎日を生懸命生きる大切さを学び、自分の将来をより良いものにすることを目的に行われ、伊藤選手の体験談を通して金メダリストの生き方に触れました。



伊藤選手は、「私たちは大会が終わった日から次の大会までの4年間を全力で闘わなければいけません。皆さんも部活の大会や学校のテストが近くなつてから頑張るのではなく、毎日全力を出して学校生活を送ってください」とアスリートとしての経験を踏まえ、メッセージを伝えました。

伊藤選手の講演の後、「毎日の生活が過ごせることが幸せと気付かされました」、「一日一日を奇跡と思い、大切に生きていきたいです」と各校の代表が伊藤選手に感謝の言葉を述べました。▶▶「いなべ10」12月17日～23日放送



1.講演をする伊藤選手 2.集中して話を聞く児童、生徒たち 3.伊藤選手に講演のお礼をする様子

新たに歴史を紡ぐ

屋奉松明神事

10月21日(土)、鴨神社で屋奉松明神事が行われました。「天下の奇祭」の異名を持ち、3年に1度斎行されるこの神事。1m前後の「屋奉」を振り回したり、大松明で3回鳥居を焼いたりしました。

屋奉振りをした酒井仁菜さん(丹生川小4年)は「1年生のときは子ども用の屋奉でしたが、今日は大人と同じ大きさを振りました。熱かったし、煙で涙が出ました」と話していました。

なお、今年は、提灯屋形収納倉庫に屋奉松明絵巻が描かれてからはじめての祭礼です。絵巻は、平成27年からいなべ総合学園高等学校美術部と書道部の協力で作成されました。

江戸時代に現在の形となったという屋奉松明神事。若い力とともに、歴史を紡いでいきます。▶▶「いなべ10」12月17日～23日放送



1. 鳥居を焼く大松明 2. 屋奉振り。「夜火」などと表記されていましたが、今回から「屋奉」に統一 3. 丹生川小6年生4人が舞う「浦安の舞」

シニアを元気にする活動に

京楽産業・(株)から寄附金贈呈

7月7日(金)から3日間、涼仙ゴルフ倶楽部で開催された「～シニアを元気に!!～KYORAKU MORE SURPRISE CUP2017」の収益金の一部1,289,454円を、京楽産業・(株)から寄附していただきました。

贈呈式は10月24日(火)に行われ、市長は「ありがとうございます。シニアが元気になるような活動に使わせていただきます」と感謝状を渡しました。

感謝状と寄附金目録を持つ京楽産業・(株)代表取締役専務山田道幸さん(右)と市長▶



北勢地域に発表の場を

さくらピアノコンクール



1.2曲を披露した出口天音さん 2. 予選(8月27日)の様子。講評が一人一人に渡されました 3. 審査結果を待つ参加者

10月22日(日)、北勢市民会館でいなべ市文化協会が主催する「さくらピアノコンクール」本選が行われました。これは、北勢地域初のピアノコンクールで、市内外の未就学児から大人まで数十人が参加しました。

大安町石樽東在住の出口天音さん(14歳)は文化協会長賞を受賞。「予選より難しい曲で練習が大変でしたが、参加してよかったです。ずっとピアノを続けていきたいです」と話しました。

参加者同士が切磋琢磨しながらも、あたたかい気持ちで音楽を共有できるコンクールを目指しているそう。審査員の大林裕子さんは「熱演に驚きました。このコンクールを育てていきましょう」と健闘を称えました。



▶▶「いなべ10」12月17日～23日放送

自社設備を使って地域への貢献活動

気持ちよく通れる道に

10月15日(日)、(株)アクティオグループと協力会社の従業員、その家族の人が市道の清掃ボランティアを行いました。

この活動は毎年定期的実施しているもので、この日は165人が参加しました。

参加者は草刈りやごみ拾いを行いました。また、車道や歩道にはみ出した木々を、自社設備を使って伐採し、ウッドチップに加工するなど(株)アクティオグループならではの活動を行っていました。

いつも市道をきれいにさせていただきありがとうございます。



1. 悪天候の中、たくさんのごみを拾っていただきました
2. トラック式高所作業車で木の枝を剪定する様子

火事を防ごう

防火ポスター入選者

桑名市消防本部が管内の小、中学校の児童、生徒から防火ポスターの募集を行い、各校で選ばれた作品352点の応募がありました。

応募作品は、管内の教育関係者などに審査され、86点が入賞しました。その表彰式が10月27日(金)に員弁コミュニティプラザで実施され、市内では次の皆さんが特別賞を受賞されました。



▲清水優希さん



▲小林大介さん

●小学校の部(敬称略)

市長賞	笠間小	5年	清水 優希
防火協会賞	三里小	5年	原田 百絵
消防長賞	山郷小	5年	加藤 未来

※他に8人が優秀賞に入選しました

●中学校の部(敬称略)

市長賞	員弁中	1年	小林 大介
防火協会賞	北勢中	2年	大川 陽平
消防長賞	員弁中	1年	今野 栞里

※他に5人が優秀賞に入選しました

いなべアンプラグド始動

いなべの木材でスピーカー製作

Inabe Unplugged (いなべアンプラグド)とは、ありのままのいなべの自然・資源を活かしたワークショップなどを通じ、街を盛り上げようとする団体です。行政の補助金に頼ることなく、市民が主役となり取り組みを進めます。

その活動の第1弾として、11月3日(祝・金)、桐林館阿下喜美術室で、北勢町新町の杉の丸太を使ったBluetoothスピーカーの製作体験が行われ、市内外から8人が参加しました。参加者ははんだ付け作業などを行い、出来上がったばかりのスピーカーから、お気に入りの楽曲を流して、質の高い音の響きに満足していました。



名古屋から訪れた原田優里さんは「良質なスピーカーが手軽に作れて感動しました。地元の木材を使っていることに愛着を感じられてよかった」と話していました。

▶▶ 「いなべ10」1月1日～6日放送



unplugged



1. 参加者同士も交流を深めながら製作を進めました 2. スピーカーの完成品。見ていただけいなべの木材の香りがしてきますね 3. 会場の様子

入賞者発表

ポスター 710 点、標語 514 点の応募の中から、選考の結果、次の皆さんが入賞しました。(敬称略・順不同)

🏆 ポスター入賞者

最優秀賞



松本 奈々 (員弁西小学校 5 年)

優秀賞

- 水谷 美羽 (員弁東小学校 6 年)
田尻 沙妃 (北勢中学校 2 年)
浜松 芽生 (員弁中学校 2 年)

入選

- 石井 ペドロ (阿下喜小学校 6 年)
藤田 和芭 (十社小学校 6 年)
水野 琴奏 (山郷小学校 6 年)
山本 梨愛 (三里小学校 6 年)
白石 未知 (丹生川小学校 6 年)
梶尾 萌 (藤原小学校 6 年)
川瀬 愛結 (北勢中学校 2 年)
市川 若花葉 (員弁中学校 2 年)
潮田 ゆきの (大安中学校 2 年)



木戸 日詩 (笠間小学校 6 年)

- 坂田 華 (三里小学校 6 年)
伊藤 梨湖 (員弁中学校 2 年)
善金 葵 (員弁中学校 2 年)

- 坂倉 羽南 (治田小学校 6 年)
川瀬 七実 (山郷小学校 6 年)
奈良 帆乃佳 (員弁西小学校 5 年)
近藤 早姫 (石樽小学校 6 年)
田中 綺星 (丹生川小学校 6 年)
三輪 清花 (藤原小学校 6 年)
阪田 朱唯斗 (北勢中学校 2 年)
山口 菜穂子 (員弁中学校 2 年)



蛭薙 梨乃 (員弁中学校 2 年)

- 杉山 陽香 (北勢中学校 2 年)
近藤 叶健 (員弁中学校 2 年)
玉井 ちひろ (大安中学校 2 年)

- 西村 和奏 (治田小学校 6 年)
高島 和真 (山郷小学校 6 年)
関口 桃花 (員弁東小学校 6 年)
杉本 嵐 (石樽小学校 6 年)
松宮 伊澄 (丹生川小学校 6 年)
岡本 百華 (北勢中学校 2 年)
出口 柚花 (北勢中学校 2 年)
渡部 綾 (員弁中学校 2 年)

🏆 標語入賞者

最優秀賞 「声かけて 一人にさせない 思いやり」樽見 良一 (トヨタ車体いなべ工場)

優秀賞 「大きなわ 人がつくるわ 命のわ」岸本 陸渡 (藤原中学校 2 年)
「まもりたい 小さなこの手 永遠に」伊藤 駿 (藤原中学校 2 年)

入選

- 墨田 悠花 (山郷小学校 6 年) 山下 乃由 (石樽小学校 2 年) 寺本 梨央 (石樽小学校 4 年)
日高 舞 (藤原中学校 1 年) 小寺 純斗 (藤原中学校 2 年) 林 咲耶 (藤原中学校 2 年)
小林 真奈美 (トヨタ車体いなべ工場) 増永 恵子 (トヨタ車体いなべ工場) 村井 信介 (トヨタ車体いなべ工場)
小川 みどり (大安町)

Pick UP!

たくさんの情報の中から、特にお伝えしたい大切なものを取り上げてお知らせ!

『ピックアップ』のコーナー

事業主の皆さまへ

個人住民税の特別徴収の実施を徹底しています

☎ 市民税課 ☎ 74-5831

給与所得者の個人住民税（個人市民税＋個人県民税）は、法令により、事業主が給与から特別徴収（引き去り）して、給与所得者に代わって市に納付することになっています。

《パート・アルバイトも対象》

パート・アルバイト・期限付雇用の従業員を含むすべての人を対象に、原則、特別徴収を実施する必要があります。

《「普通徴収」とすることができる場合》

下記の a～d の理由に該当する場合に限り、普通徴収とすることができます。給与支払報告書と一緒に『個人住民税普通徴収への切替理由書』を必ず提出してください。

- 乙欄適用で他事業所で特別徴収されている
- 給与が支給されない月がある
- 事業専従者のみ（全従業員が事業専従者のみの場合に限り）
- 退職予定者（5月末までに退職予定の者）

『個人住民税普通徴収への切替理由書』

- 給与支払報告書（総括表）と一緒に12月中旬に発送予定です。
- 市ホームページでダウンロードできます。12月掲載予定です。

《エルタックスまたは光ディスクなどを利用する人へ》

左記の a～d の理由に該当する場合は、摘要欄の最初に「理由 a（または b、c、d）」と入力し、「普通徴収」欄にチェックを入れてください。

《給与支払報告書の提出期限》

平成30年1月31日（水）



桑名消防本部ホームページで

重大な消防法令違反の建物が公表されます

☎ 桑名市消防本部予防課 ☎ 24-5282

◆違反対象物公表制度とは？

安心して建物を利用するため、重大な消防法令違反のある建物を公表する制度です。

◆重大な消防法令違反とは？

屋内消火栓設備、スプリンクラー設備または自動火災報知設備は消防法令で設置が義務付けられています。これらが設置されていない場合、重大な消防法令違反となります。

◆公表の対象となる建物

違反が確認された飲食店、物販店など、不特定多数の人が利用する建物や、病院や福祉施設など自力での避難が困難な人が利用する建物（特定防火対象物）。（桑名市消防本部管内（桑名市・いなべ市・木曾岬町・東員町）が対象）

◆公表の方法・内容

桑名市消防本部ホームページに「建物の名称」「建物の所在地」「違反の内容」などを掲載します。

◆公表の時期

立入検査で違反を確認し、建物関係者に違反を通知した日から14日が経過してもその違反が是正されないとき。違反が是正されるまでの間、公表を続けます。

※制度の運用開始は平成30年4月1日からです。

《建物所有者、管理者の皆さまへ》

所有、管理する建物に次の変更を行う場合は、事前にご相談ください。

- ①飲食店、物品販売店、診療所、福祉施設などが新たに入居する場合
- ②増築や改築、隣接建物と接続を行う場合

※このような変更で、建物に屋内消火栓、スプリンクラー設備または自動火災報知設備が必要となることがあります。その場合、これらの設備が設置されていなければ公表対象となります。

いなべ市方式の「地域包括ケアシステム」の構築に向けて

①医療と介護の連携 長寿福祉課 ☎ 78-3520

市の地域包括ケアシステムの構築状況について、数回に分けてお伝えします。(不定期連載)

地域包括ケアシステムとは？

◆医療や介護が必要な人が、自宅、地域で暮らし続けるためのシステム

日本は、世界に例をみないスピードで高齢化が進んでいます。団塊の世代(約800万人)が75歳以上となる平成37年以降、国民の医療や介護の需要が大幅に増加することが見込まれています。

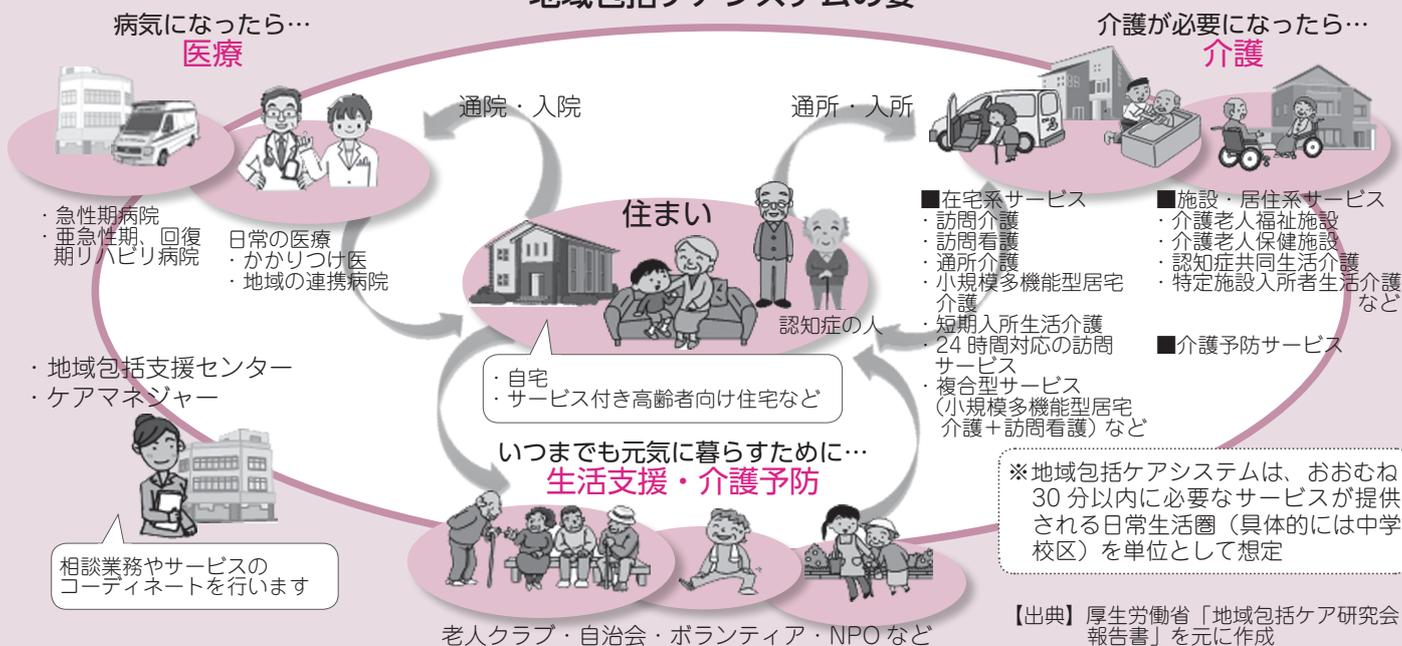
このため、厚生労働省では、平成37年を目途に、「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。このシステムは、重度な要介護状態となっても、住み慣れた地域で、

可能な限り自分らしく最期まで暮らすことができる地域作りを目的としています。また、システムが機能するためには、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保されていることが必要とされます。

◆地域の医療、介護の関係機関による連携が特に重要

市区町村が中心となり、地域の医師会や関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護サービスを一体的に提供できる体制の構築が求められています。

地域包括ケアシステムの姿



市の医療と介護の連携の取り組み

市では医療と介護の連携を具体的に進めるため、平成26年度から東員町と共同で国が定める8事業の実施に向け、多機関との協働により、次の取り組みをしています。

(1) いなべ在宅医療多職種連携推進協議会(年2回)

医療機関、介護サービス事業所、行政の代表者が委員となり、地域包括ケアシステム構築に向けた在宅医療・介護の連携推進を検討しています。

(2) いなべ在宅医療・介護連携研究会運営委員会(年5回)

医療と介護の専門職が集まり、地域で在宅医療を展開していくための連携の具体策について話し合います。「顔や仕事の見える



委員会の様子

関係づくり」「何でも聞ける関係づくり」を目指し、研究会を企画、運営しています。

(3) 啓発イベント開催(市民対象)

①在宅医療講演会またはシンポジウム(年1回)

②医療・介護フェア(年1回)

(4) 医療、介護の専門職向けの取り組み

毎回、医療と介護の専門職100人以上が集まり、勉強や意見交換をしています。

①いなべ在宅医療・介護連携研究会(年4回)

②いなべ在宅医療多職種連携研修会(年1回)



医療・介護フェア

市内での在宅医療、介護の現状と今後の見通し

医療は、受ける場所により外来医療、入院医療、在宅医療の3つに分かれ、在宅医療はさらに「往診」と「訪問診療」に分かれます。

「往診」とは

医師が診療上必要があると判断したとき、予定外に患者の自宅などに赴いて行う診療

「訪問診療」とは

在宅療養をしているが、疾病・傷病のため通院が困難な患者を定期的に訪問して行う診療

在宅医療の提供体制は、①退院支援、②日常の療養支援、③急変時の対応、④看取りの大きく4つの支援に分かれるとされています。

在宅医療が必要な人（以下、在宅療養者とします）の中でも、「治療を受けるために医療機関へ通院できない人」が少なくありません。

(2) 訪問診療専門の診療所が市内で開院

自宅で療養する人に寄り添い支援する

『どんぐり診療所』

いなべ在宅医療多職種連携推進協議会で検討し、いなべ医師会や関係機関とも相談を重ね、訪問診療専門の診療所を開院していただくことになりました。



■ interview

どんぐり診療所院長

平山将司先生

患者さんとゆっくり話をするのが好きで、また、これから在宅医療が必要な時代になると思い、訪問診療の道に進みました。

医療、介護に関わる多職種の人

(1) 在宅医療・介護の現状

①地域に根ざした専門機関の協力

市には39か所の医療機関、9か所の薬局、90か所の介護サービス事業所があります（平成29年9月現在）。これらの機関、施設の連携と協力が、在宅医療・介護には欠かせません。

②在宅療養者が増加

これまで市の在宅療養者の医療は、診療所での診療と往診、病院での外来診療で支えられてきました。しかし、高齢化に伴い医療の需要が高まると共に、一定の治療後に短期間で退院する人も増え、在宅療養者が増加しています。

診療所は来院する在宅療養者の診療に追われ、往診時間の確保が難しくなりました。また、早期退院の結果、医療処置が必要な在宅療養者が増加し、スタッフや設備などに限りがある診療所での対応ができなくなりつつあります。

また、病院をかかりつけ医とする在宅療養者は、通院できなくなるとすぐ医療に欠ける状態となります。

このような状況の中、訪問診療専門の医療機関が、市では必須となってきていました。

と、密に協力してやってみたいという想いで、大安町で9月1日に開院しました。現在はいなべ市、東員町で約35人の訪問診療を行っています。

ホームヘルパーや看護師などの助けがあれば、在宅でも病院と同じように過ごせます。「看取り」などと構えずに、気軽に在宅医療について相談してもらえたらと思います。

(3) 今後の見通し

地域の医療機関などと訪問診療医が協力し、市の在宅医療の体制が急速に整備されることが予測されます。

“住み慣れた地域で、安心して自分らしい暮らしを、人生の最期まで続けることができるまちづくり”が、さらに進むことが期待されます。

在宅医療、介護を学びましょう

(1) 平成29年度いなべ在宅医療シンポジウムおよび

第3回いなべ医療・介護フェアの開催

●日時 2月25日（日）12：00～16：00

●場所 東員町総合文化センター

●内容

①いなべ在宅医療シンポジウム（13：00～15：00）

「ここまで進んだいなべ地域の在宅療養支援～身近なところで、こんな看取りがありました～」

②第3回いなべ医療・介護フェア（12：00～16：00）

地域の医療、介護を支える専門職、団体などが、相談やサービスの紹介、介護用品の展示を行います。

(2) いなべ市ホームページ

平成26年度からの活動状況を確認できます。

📄 <http://www.city.inabe.mie.jp/kenko/kaigo/chikihokatsu/index.html>

地域研究フォーラム in いなべ

☎ 三重大学人文学部 豊福研究室

☎ 059-231-9176

「三重の文化と社会」現地報告会

—三重大学の院生・学部生による地域研究報告会—

三重大学人文社会科学研究所ならびに人文学部は、地域社会との研究交流を目指し、いなべ市との協働で、市を対象とした地域研究を進めてきました。

院生、学部生たちは、歴史、文化、社会、福祉、地方自治、地域産業・経済など各自の専門領域からテーマを設定。今年4月から約10か月にわたり、調査・研究に取り組みました。その研究成果を発表します。



市内で調査中の学部生

●日時 1月20日(土)
13:00 ~ 16:00 (開場 12:30)

●場所 大安公民館 2階 大会議室

●参加費 無料

●発表テーマ

《学部生による研究発表》

・いなべ市阿下喜地区における商店街の活性化

《大学院生による研究発表》

・いなべ市の中世城館

・古代員弁郡りよくゆうとうきの緑釉陶器

・三重の歌枕—和歌における三重という地域の意義

・中世における北勢地域の神祇信仰と伊勢神宮

—藤原実重『作善日記』を題材として—

・農福連携による地域活性化

—いなべ市農業公園の取組を中心に—

●主催 三重大学人文社会科学研究所

放送大学に入学しませんか

放送大学はテレビやインターネットで授業を行う正規の大学です。約300科目が学べます。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い年代や職業の人が学んでいます。

大学や大学院の授業を負担の少ない費用で、自分のペースで受けることができます。

現在、平成30年度の第1学期入学生を募集しています。詳細な資料は上記まで請求してください。

●出願期間 第1回 2月28日(水)まで(必着)

第2回 3月1日(木)~20日(火)(必着)

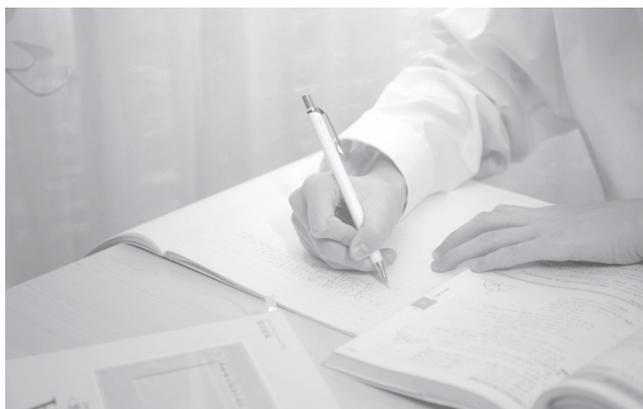
《教養学部の紹介》

- ・学力試験はありません。
- ・15歳以上ならだれでも選科履修生、科目履修生として入学でき、好きな科目を1科目から学べます。
- ・18歳以上で大学入学資格を持つ人は、誰でも全科履修生として入学でき、卒業すると学士(教養)の学位を取得できます。

学生の種類(在学期間)	入学金	授業料(1科目)
科目履修生(6か月)	7,000円	(2単位) 11,000円
選科履修生(1年)	9,000円	
全科履修生(4年)	24,000円	

☎ 放送大学 三重学習センター ☎ 059-233-1170

🌐 <http://www.ouj.ac.jp>



《大学院の紹介》

18歳以上ならだれでも修士選科生、修士科目生として入学でき、好きな科目を1科目から学べます

※修士の学位取得を目指す修士全科生と博士後期課程の学生募集は、別日程で入学選考があります

学生の種類(在学期間)	入学金	授業料(1科目)
修士科目生(6か月)	14,000円	(2単位) 22,000円
修士選科生(1年)	18,000円	(4単位) 44,000円

いなべ市民表彰受章者の皆さん

10月21日(土)に開催した市民表彰式で、市政の発展、産業の振興、市民福祉の増進などに多大な功績を挙げられた人や団体を表彰しました。〔敬称略〕

☎ 広報秘書課 ☎ 74-5820

☎ 社会福祉協議会 ☎ 78-3543

市長表彰

- ◆各種委員 大谷 亮、伊藤 豊子、伊藤 昌江、伊藤 真理、江上 朝子、小川 一美、小川 浩哉、佐藤 美樹、田中 佳子、種村 正己、萩原 和光、福本 美津子、松下 清子、李 昌珍
- ◆農林水産振興 葛巻 清英
- ◆社会福祉 伊藤 信子、鈴木 一男、伊藤 豊子
- ◆保健衛生 出口 幸子、小寺 笙子、齋藤 さと子、岡 みや子、小倉 ふさ子、服部 八重子、樋口 節子、小林 百合子、出口 洋子、山北 明美、塩谷 章子、遠藤 登世子、岡井 久子、松宮 みさゑ、岡 建子、松永 芳子、渡部 美枝子、藤田 五千代、水谷 京子、杉本 絹枝、酒井 知子、弓矢 千佐代



厳格な雰囲気の中行われた表彰式

- ◆学校教育 兒玉 光明
- ◆環境保全 大橋 龍美、田中 宗雄、水谷 高明、大安新田を守る会、東一色環境保全会、大井田 16 番組、暮明老人会
- ◆市民活動 陰地 吉照
- ◆くらしの安全 二宮 英文
- ◆地域の発展 伊藤 利秋、近藤 幸代、立田秀真の会土曜学校



表彰状授与

社会福祉協議会会長表彰



記念撮影をする受章者

- ◆視覚障害者協会 野田 豊
- ◆母子寡婦福祉会 立松 高子、谷口 君代
- ◆在宅介護 伊藤 頼子、羽場 孝子、岡 記美子、岡 和代、三和 仁子、江上 ますみ
- ◆老人クラブ連合会 近藤 伝治、江上 哲司、森嶋 捷代、渡部 正、渡邊 一義、清水 清次、川崎 美千代、三輪 敏
- ◆身体障がい者福祉会 羽場 悦子
- ◆ボランティア 配達ボランティア、サンデーキッズ

平成30年度
からの

市立小中学校「土曜授業」について

いなべ市立の小中学校では、平成27年度から月1回程度の「土曜授業」に取り組んできました。今年度も桑員地区土曜授業検討委員会を開催し、県下の状況や子どもたちの様子、教職員の勤務状況などを踏まえ、今後の取り組み方について協議・検討を行いました。その結果、「豊かな人間性の育成」「開かれた学校づくり」を目的に、平成30

年度からの「土曜授業」は、第3土曜日を基本とし、年間3回程度の実施とすることにしました。実施内容などの詳細は、それぞれの学校からお知らせします。

保護者・地域・関係団体などの皆さまのご理解とご協力をお願いします。

☎ 学校教育課 ☎ 78-3507

くらしの情報

催し

藤原岳自然科学館

【冬の自然観察】

藤原岳山麓を散策し、動物の足跡や生き物の冬越しのようすなどを観察。

●日時 1月20日(土)

9:30 ~ 12:00

●場所 藤原岳山麓

(藤原文化センター集合)

●定員 40人

●申込期限 1月13日(土)

●対象者 どなたでも参加できます。
(小学生以下は保護者の同伴が必要)

●持ち物 筆記用具・返信はがき(服装、観察用具など詳細は参加者に連絡)

●その他 観察コースは天候などにより変更することがあります。雨天の場合は屋内などでの学習に変更します。

●参加費 小学生以上1人100円

●申込方法 往復はがきまたはFAXで「開催日・希望教室名」「参加者全員の氏名・人数」「住所」「電話番号」「学年」を記入して申込先へ。

問 申込先 藤原岳自然科学館

(〒511-0511 藤原町市場 493-1 藤原文化センター内)

T 46-8488 F 46-4312

屋根のない学校 1月の教室

【びっくり生きものアラカルト】

ニワトリの解剖に挑戦! 骨と心臓を解剖してみます。

●日時 1月6日(土)

9:00 ~ 11:00

●講師 俵秀作さん

【昆虫と遊ぼう】

大きくなれない昆虫の話。

●日時 1月13日(土)

9:00 ~ 11:00

●講師 大山義雄さん

【人びとの命とくらしを守る植物】

木の生長と年輪。

●日時 1月13日(土)

13:30 ~ 15:30

●講師 葛山博次さん

【この指と〜まれ】

リングリンググライダーを作り、飛距離などのゲームをします。

●日時 1月21日(日)

9:00 ~ 11:00

●講師 茂木源次さん

【自然とふれあって遊ぼう】

伝統的なお正月遊びを知ろう。

●日時 1月21日(日)

13:30 ~ 15:30

●講師 藤田重輝さん

《共通事項》

●対象者 小学生・保護者

●場所 屋根のない学校(藤原町坂本2065「簡易パーキングふじわら」隣)

●申込方法 はがきまたはFAXで「住所」「氏名(ふりがな)」「学校名」「学年」「電話番号」を記入して申込先へ。

問 申込先 自然学習室

(〒511-0511 藤原町市場 493-1)

T 46-4311 F 46-4312

第21回 MAG-CUP 少年サッカー交流大会

東海環状自動車道沿線地域の連携

交流強化を目的に、次世代を担う小学

生がサッカーを通し友情と親睦を深め、交流の輪を広げるため開催します。いなべ市からは予選を勝ち抜いた大安フットボールクラブが出場します。

●日時・会場

12月16日(土) (予選リーグ)

10:30 杭瀬川スポーツ公園(岐阜県大垣市野口町1654-1)

10:45 赤坂スポーツ公園(岐阜県大垣市草道島町40-1)

12月17日(日) (決勝トーナメント)

9:45 杭瀬川スポーツ公園



●主催 MAG-CUP 少年サッカー交流大会実行委員会

問 大垣市建設部東海環状推進室

T 0584-81-4111

第9回 小さなごちそう体験 さくらポークの肉まん作り

ほんのり甘みのある、さくらポークの肉まんです。口いっぱいに広がる肉のうまみがたまりません。

●日時 1月20日(土)

9:00 ~ 11:30

●場所 川原多目的集会所(北勢町川原916-2)

●定員 10人

●体験料 1,000円(1人あたり)

●申込方法 市ホームページ、電話

●申込開始日 12月19日(火)

●主催 いなべグリーン・ツーリズム推進委員会

問 政策課 T 74-5840

認知症のひとと家族の 「おれん家」カフェ

おれん家「カフェ」は、ご本人、ご家族、関係者どなたでも気軽に参加できます。

●内容 冬のエステ(ハンドケアで心と身体を癒します)

●日時 1月21日(日) 10:00 ~ 12:00 (9:30から受付)

●場所 大安老人福祉センター1階ひのきルーム

●費用 500円(カフェ代など)

●申込期限 1月12日(金)

問 申込先 いなべ市地域包括支援センター T 82-1616

そば打ち体験会 (1回のみ、見学のみ可)

●日程 毎週月、土曜日

●時間 9:30 ~ 10:00 (受付)

●場所 員弁健康センター調理室

●参加費 1,000円

●持ち物 エプロン、三角巾、手拭き
3枚、そばの持ち帰り容器

●申込方法 電話

問 申込先 地域おこし協力隊 松永

T 080-1899-4190

「マリアボーイズ & ガールズ」 コンサート

特別支援学校聖母の家学園の生徒と教職員によるコンサートです。寒さ厳しい季節ですが、音楽を聴いて心から温まりましょう。

●日時 1月13日(土) 14:00 ~ 15:30 (13:30 ~ 受付)

●場所 員弁コミュニティプラザ
2階集会室

●参加費 無料

問 員弁郡・いなべ市障がい児(者)を守る会 T 74-2063

第6回くわとく展

くわな特別支援学校の児童・生徒が、授業で取り組んだ造形作品や作業製品

の展示をします。

●日時 1月20日(土) ~ 29日(月)
10:00 ~ 21:00
(最終日は15:00まで)

●場所 イオンモール桑名
2階通路(ジャーディーモール)

問 県立くわな特別支援学校

T 87-6061

募集

第2回いなべ市 観光写真コンテスト

●テーマ いなべ市の自然風景、伝統文化、祭り、イベント、食、鉄道などをとらえた感性豊かな観光写真作品

●応募期限 1月31日(水) 必着

●応募方法 下記に郵送または持参
一般社団法人いなべ市観光協会「いなべ市観光写真コンテスト」係(〒511-0592 藤原町市場115)

●作品規定

- ・平成29年2月1日~平成30年1月31日に市内で撮影した作品
- ・1人5点まで。1点につき、市観光協会、各庁舎などに置いてある応募用紙を作品の裏面に貼り付けてくだ

さい

- ・A4、四つ切、ワイド四つ切プリント(カラー・モノクロ可、インクジェットプリント可)
- ・応募者本人が撮影した作品に限る
- ・肖像権などを含む著作権に関しては、応募者が権利者の承諾を得ること
- ・デジタルカメラで撮影したものは未加工に限る(軽微な色調整可)

●発表 表彰式と入賞作品展示を3月下旬(予定)市内にて行います。また、表彰式後に市観光協会ホームページで紹介します。

《注意事項》

- ・入賞者には入賞ネガ(ポジ)または画像データを提出していただきます
- ・入賞作品の著作権、所有権、使用权は主催者に帰属し、展示、出版物、宣伝広告SNSなどに使用します
- ・応募者氏名、住所(市町村まで)、作品タイトル、説明文、撮影場所、撮影日時を公表する場合があります
- ・プリント、データは返却しません

問 いなべ市観光協会 T 37-3514

E kanko@kanko-inabe.jp

めざせ

いなべ通!

発信

いなべの魅力 16

いなべ
検定入門
135

問 広報秘書課 T 74-5820

龍王さんの大杉(藤原町篠立)

藤原町篠立には、長楽寺の西の拘留孫岳中腹にある、いなべ市天然記念物大杉にまつわる言い伝えがあります。

大昔、三谷川の上流には鬱蒼とした大木の森がありました。村人はそこを横目に見て、「近くあの山で炭を焼いたら、山へ入るにも炭を出すにも楽なのに」と思いながら、ずっと遠い西山へ炭焼きに通っていました。

村人がもし近い山へ行くため「八畳石」から奥へ入り込むと、大蛇が邪魔をしたそうです。大きな目玉を雷光のように光らせ、滝の上からにゅっと鎌首を持ち上げ、カアッと開いた大きな口から火のような舌をペロペロと出す。村人はそれを見ると、ウワッともう転がるように必死に逃げ帰りました。

長楽寺七代目の住職の「抜雲覚瑞和尚」は大変優れたお坊さんで、村人の難儀を救おうと、大杉の根元に石の「唐戸」を造り、念力で大蛇を小さなトカゲに変え封じ込めました。その後、「大日照り」で困るときは、和尚が祈願するとトカゲが雨を降らせてくれました。

このトカゲを龍王さんと呼び、4月3日にお酒を持って詣でるようになりました。

長楽寺の観音堂の御仏壇と唐戸とは目に見えないつながりがあるといい、元旦に誰にも見られずに一番で観音堂へ参ると、福がもらえると伝えられています。



【龍王さんの大杉】
樹齢約1500年、幹周り4.5m。いなべ市指定天然記念物の大杉。
(写真提供：長楽寺)

情報提供

ふるさといなべ市の語り部

平成 29 年度 魅力いっぱいいなべを描こう コンクール

いなべ市には豊かな自然と魅力あふれる観光スポットがたくさんあります。あなたにとっての大切な風景やお気に入りの風景の絵を募集します。

《作品募集要項》

- **テーマ** 「大好きいなべの風景」
 - **応募資格** いなべの風景が好きな人
 - **応募期限** 1月12日(金)
 - **応募方法** 下記に郵送または持参「魅力いっぱいいなべを描こうコンクール」係(〒511-0592 藤原町市場115 一般社団法人いなべ市観光協会)
- ※児童、生徒は可能な限り学校経由で提出してください
- **作品規定** 画用紙など(コピー用紙は不可)による平面作品(画材は自由)で、未発表のものに限ります。また、額装はしないこと。

サイズはA3、四つ切り、8号で向きは自由です。小学校3年生以下は八つ切り画用紙でも応募できます。

市観光協会、各庁舎などに置いてある**応募票に必要事項を記載し、作品裏面右下に貼り付けてください。**

- **発表** 2月中旬以降市観光協会ホームページ(<https://ssl.kanko-inabe.jp/>)で入賞者を発表します。また、表彰式を2月中旬以降に行います。
- **作品展示** 三岐鉄道車両内、阿下喜温泉を予定(入賞者のみ)

《注意事項》

- ・応募作品の著作権、著作権は主催者に帰属します
- ・作品の返却を希望する人は、事務局で直接お返しします

☎ いなべ市観光協会 ☎ 37-3514
✉ kanko@kanko-inabe.jp

健康

いなべ市民医療講座 (無料)

- **内容** 「おなかのがんの治し方」

- **講師** いなべ総合病院副院長
岡田祐二さん
 - **日時** 12月23日(土) 10:00～11:00(開場9:30)
 - **場所** いなべ総合病院2階会議室
 - **定員** 150人
- ☎ 健康推進課 ☎ 78-3517

福祉医療費助成対象者の 皆さんへ

平成29年分「福祉医療費助成金交付決定通知書」を12月下旬に送付します。

この通知書には、「診療年月」「支給年月」「医療機関名」「助成金額」が記載されています。

平成29年1月から12月までにすでに助成した分のため、これから助成するものではありませんのでご注意ください。

☎ 保険年金課 ☎ 72-3829

相談

人権相談 (無料)

人権問題に関する相談をお聞きします。秘密は固く守ります。

1月の人権相談日

- **日時** 1月24日(水)
13:00～16:00
 - **場所** 北勢福祉センター
 - **担当** 北勢地区人権擁護委員
- ☎ 人権福祉課 ☎ 78-3563

若者就職支援相談 (無料)

「就職について悩んでいませんか？」

15歳から39歳までの無業状態にある人・ご家族・関係者をサポートします。就労体験やスキルアップのための支援もあるので、ご相談ください。

【出張相談 in いなべ 12月の相談日】

- **日時** 12月20日(水)
13:30～16:30

- **場所** 藤原庁舎2階会議室
- ☎ 北勢地域若者サポートステーション
☎ 059-359-7280
(火～土:9:30～18:00)

ほくサポ

検索

仕事や生活にお困りの人へ (無料)

いなべ市くらしサポートセンター縁(えにし)では、「なかなか仕事が見つからない」、「仕事が続かない」、「家賃や電気料金などを滞納している」、「収入はあるが借金の返済が大変」など仕事や生活にお困りの人への相談・サポートを行います。

☎ いなべ市くらしサポートセンター縁(えにし)(大安庁舎) ☎ 78-3512

アイヌの人の全国一斉 電話相談(無料、匿名相談可)

日常生活でお困りのことはありませんか?嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などのご相談もお受けします。秘密は厳守します。

《アイヌの方々のための相談フリーダイヤル》

- ☎ 0120-771-208
- **日程** 平日(祝日、12月29日～1月3日を除く)
- **時間** 9:00～17:00

ひきこもり相談支援 (無料)

心のホッと!ステーション大安では、ひきこもり、閉じこもり、不登校などで悩んでいる人やご家族の相談にのり、一人一人に合った支援や解決方法を一緒に考えていきます。

【電話・メールによる相談】
(年中無休・24時間受付)

- ☎ 090-5874-8372
- ✉ inabe@cocorostation.net
- 【対面相談】(年中無休・要予約)

- 場所 三岐鉄道三岐線大安駅構内
- 時間 10:00 ~ 12:00
13:00 ~ 16:30

問 心のホット！ステーション大安
T 37-2226

その他

未来につなぐ
相続登記

次世代を担う子どもたちのために

不動産を相続した後、長期間相続登記をせず放置すると下記の問題が発生します。

- ・更に次の相続が発生して相続人の確定が難しくなる。
 - ・相続登記の手続費用が高額になる。
 - ・不動産の売却やローンの手続がすぐにできない。
 - ・不動産が適正に管理されず、荒地や空き家などが増え、環境が悪化する。
- 大切な不動産を次世代に引き継ぐため、相続登記の手続を進めましょう。
- なお、相続手続の簡素化を目的に、「法定相続情報証明制度」を開始しました。この制度は、戸籍などの書類を基に、法務局が法定相続人が誰であるのかを確認し、戸籍謄本などに代わる公的証明書を無料で発行するものです。相続登記はもちろんのこと、金融機関

での預貯金の払戻しなど、さまざまな相続手続で利用できます。

詳細は、法務局のホームページをご覧ください。

※専門家への依頼については、三重県司法書士会 (T 059-221-5553) にお問い合わせください。

問 津地方法務局桑名支局
T 32-5363

マイナンバーカード
休日交付窓口開設

平日の受け取りが困難な人のために休日交付窓口を開設します。交付日の4日前までに市民課へ電話予約が必要です。なお、12月10日(日)分の予約は終了しました。

- 日程 12月10日(日)、1月14日(日)、2月25日(日)、3月11日(日)
- 場所 市民課
- 時間 ①9:00、②9:15、③9:30、④9:45、⑤10:00、⑥10:15、⑦10:30、⑧10:45、⑨11:00 ⑩11:15、⑪11:30、⑫11:45 (各時間 15分程度)

上記の日程で9:00 ~ 12:00までマイナンバーカード用写真の無料撮影および申請手続きのサポートもおこ

ないます。(予約不要)

併せて、通知カードが送付され受け取りがお済みでない人の受取窓口も開設いたします。休日受け取りを希望する人は必ず、平日の8:40 ~ 17:15に市民課へ事前連絡が必要です。

問 市民課 T 72-3513

福祉バスの運行確認方法

【運休時のお知らせ】

- 市ホームページの緊急情報に掲載
- いなべ生活情報「まいめる」での情報配信(メール配信サービス)
※事前登録が必要(配信カテゴリ「生活安全情報」を選択してください)
- CTYチャンネル(12チャンネル)で「d」ボタン→(黄「データ放送」)→青「いなべ市情報」→「生活安全情報」
- いなべエフエム(86.1MHz)での通常放送内でのお知らせ

【お問い合わせ先】

- 員弁・北勢・藤原ルートについて
福祉バス管理室 T 72-3563
 - 大安ルートについて
三岐鉄道(株)いなべ営業所
T 78-3318
- 問 交通政策課 T 74-5816

オススメ
情報満載

図書館通信

Book

「この橋どこかわかるかな？」
大安図書館まではあと少し！
いなべ市図書館キャラクター
いなピョン



☆クリスマス企画☆

「クリスマスのおくりもの」

- 日時 12月1日(金) ~ 24日(日)
- 場所 藤原図書館
- 内容 袋入りの絵本を貸し出します。どんな本が入っているかはお楽しみ。新しい絵本に出会えるかもしれませんよ！

☆図書館クリスマス会☆

≪藤原図書館≫

- 日時 12月16日(土) 10:00 ~
- 場所 藤原図書館おはなし広場
- 協力 藤原おはなし会「こだま」よみかせたんぱぽの会
人形劇団たつのこ
- 内容 人形劇他

≪大安図書館≫

- 日時 12月16日(土) 14:00 ~
- 場所 大安中央児童センター(○△□)
- 協力 大安町おはなしの会くまのこ
- 内容 おはなし会とクリスマスカード作り

12・1月の休館日

全館…毎週月・火(※員弁のみ祝・日・月・火・土、12月27日(水))、年末年始12月28日(木) ~ 1月5日(金)

- 問 北勢図書館 T 72-2200 (開館時間/ 9:00 ~ 17:00)
- 員弁図書館 T 74-5077 (開館時間/ 9:00 ~ 17:00)
- 大安図書館 T 87-0021 (開館時間/ 9:30 ~ 17:30)
- 藤原図書館 T 46-4150 (開館時間/ 9:00 ~ 17:00)

家屋異動の届け出について

家屋の取り壊し、または新築の際には家屋異動の届け出をお願いします。届け出がない場合、取り壊し済みの家屋に対しても課税が発生する原因となります。適正・公正な課税のため、ご協力をお願いします。

届け出は、資産税課または各庁舎総合窓口課へ「家屋異動届」をご提出いただく他、下記へのお電話でも承ります。

今一度、固定資産税課税明細書をご確認いただき、取り壊し済みの家屋や明細書に載っていない家屋がある場合は、ご連絡ください。

問 資産税課 **T** 74-5830

国民年金基金

税金がお得で 今にゆとり
年金が増えて 老後にゆとり

《国民年金基金とは》

国民年金ではありません。国民年金に上乘せる公的な個人年金です。対象者は、自営業やフリーランスで働い

ている、20歳以上65歳未満の国民年金の保険料を支払っている人です。

自分の予算に合わせて設計でき、将来受け取る年金を確実に増やせます。

《メリット》

- ①掛金は全額所得控除となり節税ができてお得になります
- ②掛金は自分で自由に選択できます
- ③終身年金が基本で、掛金額は選択した給付の型と加入口数によって決まります
- ④不幸にして本人が死亡した場合、保証期間内であれば遺族一時金が支払われます。しかも、非課税となっています。他にもメリットがあります。詳しくはお問い合わせください。

問 三重県国民年金基金

T 0120-29-1284

平成29年度 戦没者遺児による 慰霊友好親善事業

この事業は、日本遺族会が厚生労働省から補助を受け実施しており、先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児を対象に、父などの戦没した旧戦域を

訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

日程など詳細についてはお問い合わせください。

問 日本遺族会事務局

T 03-3261-5521

税務署から相談窓口の お知らせ

●インターネット上の税務相談室
「タックスアンサー」

国税庁ホームページでは、よくある税に関するご質問に対する回答を「タックスアンサー」として掲示しています。

タックスアンサーを利用するには、インターネット環境のあるパソコンやスマートフォンなどで、「タックスアンサー」と検索してください。(http://www.nta.go.jp/taxanswer)

●電話による相談

桑名税務署 (**T** 22-5121) へ電話をお掛けください。自動音声案内により「1」を選択すると、「電話相談センター」につながります。自動音声に

子育てインフォメーション

問 健康推進課 78-3517

【育児相談】

日・場所 1月10日(水) 北勢福祉センター
1月17日(水) 藤原文化センター
1月24日(水) 大安老人福祉センター
1月31日(水) 員弁健康センター

受付 9:30～11:00

持ち物 母子健康手帳

*どなたでも参加できます。身体計測のみでも可。
仲間づくりの場としてもお気軽にお越しください。

【ぶれ mama セミナー (妊婦教室)】

日時 1月26日(金)
13:00～15:00 (受付 12:50～)

場所 はっぴい・はあと(大安町石樽南 335 **T** 78-0246)

持ち物 母子健康手帳

内容 妊娠期を楽しむために(スタイ作り・交流)

※電話でご予約ください。

※託児が必要な人はご相談ください。

日時(受付時間)

場所

対象者

対象者には
個別通知
します。

【1歳6か月児健康診査】 1月25日(木) 13:15～14:15 員弁健康センター H28.6.18～7.9 生 および 前回欠席者
【2歳児歯科教室】 1月11日(木) 9:15～9:30 大安老人福祉センター H27.12月・H28.1月生
【3歳6か月児健康診査】 1月18日(木) 13:15～14:15 員弁健康センター H26.5.24～6.17 生 および 前回欠席者

**緊急
相談**

みえ子ども医療ダイヤル **問** #8000
《毎日》19:30～翌朝8:00

**緊急
診察**

桑名市応急診療所 **問** 21-9916

《日祝》9:30～12:00 / 13:00～16:00 《土》20:00～22:00

従って、相談したい内容の番号を選択してください。

【受付時間 8:30～17:00(土日祝日、年末年始を除く)】

期限内納付のお願い

期限内納付は社会のルールです。お忘れのないようお納めください。

● 12月の納付

※固定資産税 第3期

※国民健康保険料 第6期

※後期高齢者医療保険料 第6期

※介護保険料 第5期

● 納期限(口座振替日) 12月25日(月)

* 前日までに通帳残高を確認ください。

* 口座振替の人で、万一、残高不足などで口座振替日に振替ができなかった場合は、**平成30年1月12日(金)に口座[再]振替を行います。**

○ 納付には便利な口座振替制度をご利用ください。お申し込みはお近くの指定金融機関などで!

【納付書(現金納付)の人へ】

固定資産税、国民健康保険料、介護保険料

○ 取扱いコンビニエンスストアでも納付できます。

固定資産税、国民健康保険料

○ パソコン、スマートフォンからインターネットを利用して、クレジットカードでも納付できます。

クレジット納付については、市ホームページのオンラインサービス「Yahoo! 公金支払い」をご覧ください。

☎ 納税課 T 74-5803

☎ 保険年金課 T 72-3829

☎ 介護保険課 T 78-3518

平成29年就業構造基本調査 回答ありがとうございました

平成29年就業構造基本調査(調査期日10月1日)へのご回答ありがと

第11回 身近な防災

ひとくちメモ

☎ 危機管理課 T 74-5898

災害時要援護者避難支援制度

大災害が起きたときには、道路の寸断や電話の不通により、公的機関の救助や支援が遅れます。特に高齢者や障がい者は自力で避難することが難しく、周囲の手助けが必要です。災害時に地域の皆さんで高齢者や障がい者の避難を支援する「災害時要援護者避難支援制度」があります。

この制度は、高齢者や障がい者など避難することが困難な人を自治会のみなさんで情報を共有して避難誘導や安否確認を行う地域ぐるみの取り組みです。制度の運用には自治会が災害時要援護者避難支援制度に加入していることが条件になり、いなべ市では約3割の自治会が加入しています。災害に備えて、誰もが安心して暮らせる地域づくりを推進していきますので、自治会の制度加入と避難支援が必要な方の登録をお願いします。

日頃から地域でコミュニケーションをとり、いざという時に思いやりをもって支え合い、助け合う地域づくりに心がけましょう。

防災ラジオ試験放送のお知らせ(毎月11日)

12月の試験放送は、12月11日(月) 14:00から

1月の試験放送は、1月11日(木) 14:00から



うございました。この調査は今後も5年おきに実施されます。結果は平成30年7月末までに総務省統計局のホームページなどで公表予定です。

☎ 広報秘書課 T 74-5820

110番の適切な利用を 1月10日は110番の日

110番は、事件や事故が発生した時の、**緊急通報専用**の電話です。

110番通報の際には、警察官が、

- ・何があったのか
 - ・けが人はいないか
 - ・いつ、どこで何があったのか
- などと質問しますので、落ち着いて聞かれたことに答えてください。

1分1秒を争う事件事故に迅速に対応するため、「急を要さない相談」や「各種手続きなどの問合せ」は、

- ・警察総合相談電話 T #9110
 - ・いなべ警察署 T 84-0110
 - ・最寄りの駐在所へお電話ください。
- ☎ いなべ警察署 T 84-0110



今月の表紙

【撮影日】10月21日(土) 【場所】鴨神社(屋奉松明神事)

大人に混じり、子どもたちも屋奉振りを体験。大人顔負けの屋奉振りを披露しました。屋奉もってこ~い!! (詳細はP14)

編集 後記

も うじき2018年。今年も、たくさんの人に取材のご協力をいただきました。来年もよろしくおねがいします!(伊) じかく感じた2017年。年々1年が早く過ぎます。皆さんはどんな年でしたか? 良いお年をお迎えください!(中) じんじんと寒さが身に染みる季節。気温が冷え切った朝、布団から起きあがる勇気を日々振り絞ってます。(向)

年末年始の業務



ごみ

年末は混雑が予想されますので、ご自宅でご分別してから搬入してください。

☎ 環境衛生課 ☎ 72-3946

施設名	地区	年末受入最終日	年始受入開始日
桑名広域清掃事業組合	員弁	12月30日(土) 9:00～16:00	1月4日(木)
あじさいクリーンセンター	北勢・大安・藤原	12月30日(土) 8:30～16:30	
員弁リサイクルセンター 北勢・大安・藤原粗大ごみ場		12月30日(土) 8:30～16:30	1月5日(金)

公共施設

黄色の部分がお休みになります。

	12月			1月			
	27日 (水)	28日 (木)	29日 (金)	～	3日 (水)	4日 (木)	5日 (金)
市役所			戸籍など一部は受付※1				
コンビニ交付							
文化施設							
体育施設							
全図書館	※2						
子育て支援センター		午後休			※3		
大安中央児童センター							
阿下喜温泉	12月31日(日)、1月1日(月)休業						

福祉バス

ルート	運休期間
全ルート	12月30日(土)～1月3日(水)

※積雪・凍結など安全運行に支障をきたす道路状況、暴風警報発表時、震度5弱以上の地震発生時は運休します。

☎ 員弁・北勢・藤原ルート福祉バス管理室
☎ 72-3563
☎ 大安ルート 三岐鉄道(株)いなべ営業所
☎ 78-3318

※1 員弁庁舎の時間外受付窓口でのみ対応
※2 員弁図書館のみ休み
※3 すこやかランド午後休み



診療

在宅当番医制にて対応しています。
受診希望の際は担当の在宅当番医へ必ず電話でご確認ください。

いなべ医師会 <診療時間 9:00～16:00>

診療日時	在宅当番医	住所	電話
12月29日(金)	川崎医院	大安町石樽東 1076	78-0037
12月30日(土)	萩原クリニック	大安町門前 583-2	77-0154
12月31日(日)	やまだ胃腸科内科	東員町中上 278-1	76-0706
1月2日(火)	杉山医院	藤原町志礼石新田 96	46-2012
1月3日(水)	野尻内科	東員町城山1丁目 23-1	76-5005

休日応急診療所 ☎ 21-9916

診療科目 内科・小児科
診療場所 桑名市応急診療所
(桑名市鍛冶町9)

診療時間
9:30～12:00
13:00～16:00



歯科医 <診療時間 9:00～12:00> ※おぎた小児歯科は小児患者のみ受付

診療日時	担当歯科医院	住所	電話
12月30日 (土)	おぎた小児歯科*	桑名市東方掛越 570-1	23-3588
	二之宮歯科医院	北勢町東村西大路 280-5	72-8001
12月31日 (日)	大山田丹羽歯科	桑名市大山田 1-11-3	31-3141
	サトウ歯科医院	東員町大字六肥野新田 758-2	76-1919
1月2日 (火)	ファミリー歯科クリニック	桑名市星川 841-1	32-0001
	フローラル歯科クリニック	桑名市多度町多度 632-1	48-6480
1月3日 (水)	水越歯科医院	桑名市大橋通り 1-346-1	23-2118
	おぎた歯科クリニック	北勢町阿下喜 3519-1	82-1700

救急医療情報

在宅当番医を確認したい場合
音声サービス ☎ 82-1114 (祝日のみ) または、
いなべ医師会ホームページ (<http://inabe-med.or.jp/>) をご覧ください。

医療ネットみえ
現在診療可能な医療機関をインターネットで
ご覧いただけます。

☎ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/> (PC版)
☎ <http://www.qq.pref.mie.lg.jp/k/> (携帯版)
☎ 0800-100-1199 (音声案内サービス)

三重県救急医療情報センターコールセンター
診療可能な病院を24時間体制で案内します。
☎ 059-229-1199



生活情報
「まいめる」



携帯用
「モバイルサイト」

人口情報(平成29年11月1日現在)

総人口: 45,662 (-9) 世帯: 17,634 (+18)
男: 23,079 (-19) 女: 22,583 (+10)